

質問事項に対する回答書

(件名) 磐越自動車道 黒森山地区附帯工設計

| 番号 | 日付   | 資料の種類            | ページ            | 章の番号等        | 質問事項  | 回答   |
|----|------|------------------|----------------|--------------|---|--|
| 1  | 4月4日 | 金抜設計書            | 3ページ           | —            | 調査業務(気象観測)の諸経費率の計算方法は、以下の何れの諸経費率で計算されているかご教示下さるようお願いします。<br>①測量業務<br>②土質地質調査(調査業務)、環境関係調査、試験業務              | 気象観測の諸経費は、環境関係調査の諸経費で計算をしております。  |
| 2  | 4月4日 | 金抜設計書            | 3ページ           | —            | 調査業務(気象観測)の技術者単価は、以下の何れの技術者単価を使用しているかご教示下さるようお願いします。<br>①測量業務<br>②地質業務<br>③設計業務                             | 御社で必要とする技術者単価にて計上願います。   |
| 3  | 4月4日 | 金抜設計書            | 3ページ           | —            | 気象観測 現地踏査の作業歩掛は、以下の何れの業務歩掛で考えられているかご教示下さるようお願いします。<br>①測量業務<br>②土質地質調査(調査業務)、環境関係調査、試験業務<br>③設計業務           | 気象観測業務は、環境関係調査と考えております。  |
| 4  | 4月4日 | 金抜設計書            | 3ページ           | —            | 気象観測A、気象観測Bの各作業歩掛は、貴社図書「調査等積算基準書」には無い歩掛と思われます。<br>後日、歩掛の提示があるか、もしくは、入札参加者で独自に歩掛を積上げて積算すれば良いかご教示下さるようお願いします。 | 弊社の調査等積算基準書に、歩掛がありませんので、御社で必要と思われる歩掛にて計上願います。                              |
| 5  | 4月4日 | 金抜設計書            | 3ページ           | —            | 気象観測に際して、気象観測機器の費用が必要と考えられますが、費用は計上されているかご教示下さるようお願いします。<br>費用計上が無い場合は、気象観測機器の費用についてのお考えをご教示下さるようお願いします。    | 特記仕様書2-2-2 気象観測に記載のとおり、気象観測Aおよび気象観測Bには機械の据付・撤去を含んでおりますので、機器の費用についても計上願います。 |
| 6  | 4月4日 | ①金抜設計書<br>②特記仕様書 | ①3ページ<br>②5ページ | ①—<br>②2-3-2 | 雪崩対策工設計の作業歩掛は、貴社図書「調査等積算基準書」には無い歩掛と思われます。<br>後日、歩掛の提示があるか、もしくは、入札参加者で独自に歩掛を積上げて積算すれば良いかご教示下さるようお願いします。      | 弊社の調査等積算基準書に、歩掛がありませんので、御社で必要と思われる歩掛にて計上願います。                              |

| 番号 | 日付   | 資料の種類            | ページ            | 章の番号等        | 質問事項  | 回答   |
|----|------|------------------|----------------|--------------|---|--|
| 7  | 4月4日 | ①金抜設計書<br>②特記仕様書 | ①3ページ<br>②5ページ | ①ー<br>②2-3-2 | 雪崩対策工設計は2箇所それぞれの対象面積は1,000㎡以下と1,000㎡以上と異なっておりますが、以下の点についてご教示下さるようお願いいたします。<br>①1,000㎡以下と1,000㎡以上で作業歩掛に個別に変化率を考慮されているか。<br>②各箇所の施設タイプ数<br>③設計計算の有無                                   | 対象面積によって、補正が必要な場合は計上願います。施設タイプの検討・設計計算も含めて行い、結果は1タイプとします。                              |
| 8  | 4月4日 | ①金抜設計書<br>②特記仕様書 | ①3ページ<br>②5ページ | ①ー<br>②2-3-3 | 落石防護柵工設計の作業歩掛は、貴社図書「調査等積算基準書」には無い歩掛と思われます。<br>後日、歩掛の提示があるか、もしくは、入札参加者で独自で歩掛を積上げて積算すれば良いかご教示下さるようお願いいたします。   | 弊社の調査等積算基準書に、歩掛がありませんので、御社で必要と思われる歩掛にて計上願います。  |
| 9  | 4月4日 | ①金抜設計書<br>②特記仕様書 | ①3ページ<br>②5ページ | ①ー<br>②2-3-3 | 落石防護柵工設計について仮設構造物の設計は無しで設計を行い、契約制限価格の積算をすれば良いかご教示下さるようお願いいたします。   | 落石防護柵工設計についても、雪崩対策工設計と同様に仮設構造物の設計を計上願います。  |
| 10 | 4月4日 | ①金抜設計書<br>②特記仕様書 | ①3ページ<br>②5ページ | ①ー<br>②2-3-4 | 溝渠工設計スノーシェットの作業歩掛は「調査等積算基準書」の5-5-1溝渠工設計(1)標準歩掛のうち、何れを適用すればよろしいでしょうか。<br>また、基礎工設計は含まないものと考えてよろしいでしょうか。ご教示下さるようお願いいたします。  | 溝渠工設計の標準歩掛については、御社で必要と思われる標準歩掛を計上願います。<br>基礎工設計については、調査等共通仕様書に記載のとおりです。                |
| 11 | 4月4日 | ①金抜設計書<br>②特記仕様書 | ①3ページ<br>②6ページ | ①ー<br>②2-3-5 | スノーシェルターの作業歩掛は「調査等積算基準書」の5-5-1溝渠工設計(1)標準歩掛のうち、アーチカルバートを適用すると考えてよろしいでしょうか。<br>その場合、設計条件(斜角、断面形状、標準設計の有無)についてご教示下さるようお願いいたします。  | 弊社の調査等積算基準書に、歩掛がありませんので、御社で必要と思われる歩掛にて計上願います。  |
| 12 | 4月4日 | ①金抜設計書<br>②特記仕様書 | ①4ページ<br>②7ページ | ①ー<br>②2-3-7 | 附帯工設計本線外盛土場設計の横断設計の延長数量は、特記仕様書では横断設計(幅100m未満)は0.487km、横断設計(幅100m以上)は0.163kmと思われませんが、金抜設計書には横断設計(幅100m未満)は0.64km、横断設計(幅100m以上)は0.01kmと記載されております。数量について改めてご教示くださるようお願いいたします。          | 特記仕様書に記載の基準線長は、縦断設計に使用する延長を図面上に示したものを記載しているものなので、横断設計の数量ではありません。<br>金抜設計書の数量を基に設計願います。 |
| 13 | 4月4日 | ①金抜設計書<br>②特記仕様書 | ①4ページ<br>②7ページ | ①ー<br>②2-3-8 | 構造物設計 仮栈橋の設計区分について、特記仕様書の備考欄で「概略設計後の詳細設計」と記載されております。<br>本項目の積算に際して、貴社図書「調査等積算基準書」の構造物設計の標準歩掛に対する補正係数として、以下の何れの設計区分の補正係数で積算すれば良いかご教示下さるようお願いいたします。<br>①計画設計完了後の詳細設計<br>②基本設計完了後の詳細設計 | 工事用道路設計及び橋梁基本詳細設計の計画設計が完了しておりますので、その結果を用いた詳細設計になります。                                   |